



ほけんだより 10月号

10月10日は「目の愛護デー」子どもの目を守るには、感染症やケガだけではなく「見え方の異常」にも注意が必要です。この機会に異常のサインを知りましょう。

ちい こ み ちから そだ ざか

小さな子どもは「見る力」も育ち盛り

赤ちゃんの目は、生後すぐはぼんやりとしか見えていませんが、その後、1歳までの時期は急速に「見る力」が発達します。3歳までには、多くの子どもが大人と同じ程度（視力1.0）まで見えるようになります。見る力（視覚）はゆるやかに発達し、6歳ごろには大人と同程度になります。

生まれてすぐ
視力 0.01



あか くら せいど にん
明い、暗い程度しか認識できません。

1歳
視力 0.2



りたいてき み ちから うご
立体的に見る力、動くものを見る力など、視覚が急速に発達します。

3歳
視力 0.8~1.0



おとな おとな
大人とほぼ同じくらいまで視覚が育ってきます。

5歳
視力 1.0



ほとんどの子どもが、大人と同じ視覚を身につけます。

早く治療するほど回復しやすい！

こんなサインに注意



あたま がたん
頭を傾げる



めぼそ
目を細める



よこの せ
横目で見ると



がたの
片目をつぶって見る



がたの しょうてん
片方の目の焦点が合わない

しょうめん み ようす
正面から「見る様子」をチェックして

見え方のチェックにおすすめのものが、紙しばい。左右の目の焦点、ものを見る様子が詳しくわかります。



ないかけんしん し かけんしん し
内科健診・歯科検診のお知らせ

ないかけんしん がつ にち かようび し ふん
内科健診：10月4日（火曜日）10時30分～

し かけんしん がつ にち すいようび し ふん
歯科検診：10月5日（水曜日）10時30分～

どうじつ やす どうえんまえ はみが きょうりよく ねが
当日は休みがないよう、また登園前の歯磨きのご協力をお願いします。

